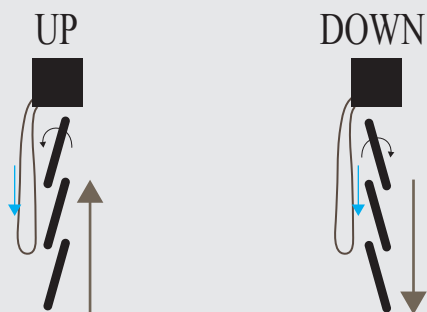


操作タイプは2種類です。

ギア

昇降操作とスラット角度(チルト)操作が1本の操作コードで操作可能です。
 小さい窓から大きな窓までおすすめです。
 操作が軽く、大きな窓でも容易に昇降可能。
 ただし、下ろすときのスピードはワンタッチタイプより遅くなります。

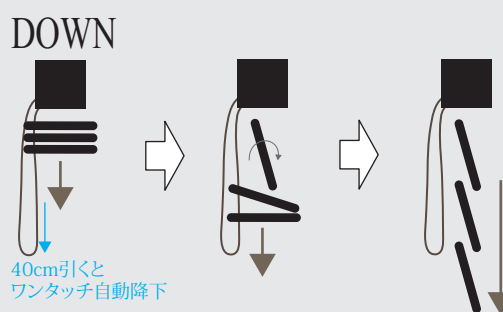


手前側の操作コードを引くと
 スラットは手前に回転しスラット
 が畳上がっていきます。

奥側の操作コードを引くと
 スラットは奥側に回転しスラット
 が下がっていきます。

ギア ワンタッチ

ギアと同じく1本の操作コードで操作可能です。
 ギアの操作性に加え奥側のコードを40cm下に引くと、自動的にスラットが
 降りていく画期的な操作方法です。
 スラットを降ろす煩わしさをワンタッチで済ませられるので、頻繁に出入り
 あるベランダに面した窓や、高さのあるブラインドにおすすめです。
 またはオフィスや店舗など、複数台ある場合にも便利です。

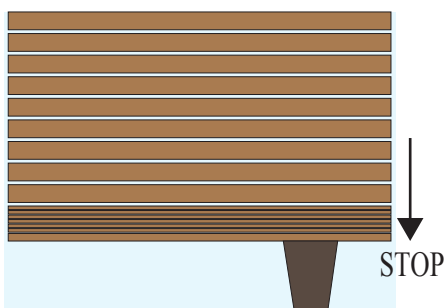


40cm引くと
 ワンタッチ自動降下

奥側の操作コードを40cm引くとスラットが自動的に下がります。
 自動降下途中で手前側の操作コードを引くと止まります。
 UP操作はギアと同じです。

ギア & ギアワンタッチ 共通

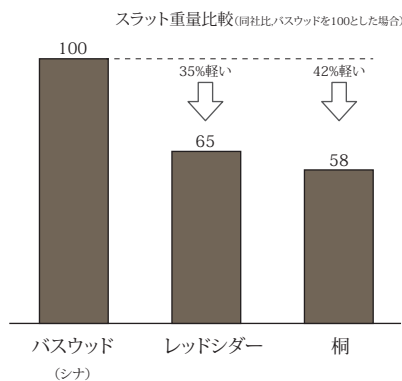
障害物自動停止装置



スラットの降下途中にボトムレールが障害物に当たった際は
 障害物自動停止機能により降下が自動的に停止します。
 障害物を取り除いてからスラットを少し畳上げて(UP)頂き
 再度下げて(DOWN)頂くと停止機能が解除され通常通り
 下がります。

ギア & ギアワンタッチ 共通

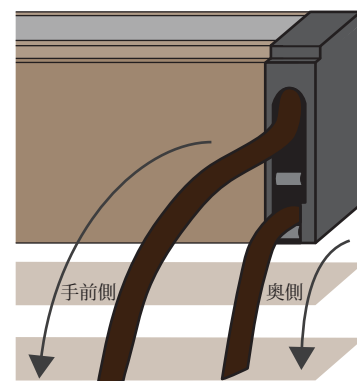
軽量スラットによる軽快操作



こちらのブラインドに使用しているレッドシダー材と桐材は
 一般的に流通しているバスウッド(シナ)材に比べ軽量なので
 軽快な操作をして頂く事が可能です。

ギア & ギアワンタッチ 共通

操作方法



上げる：手前側のコードを引く
 下げる：奥側のコードを引く
 角度調整：手前側、奥側いずれかのコードを引く